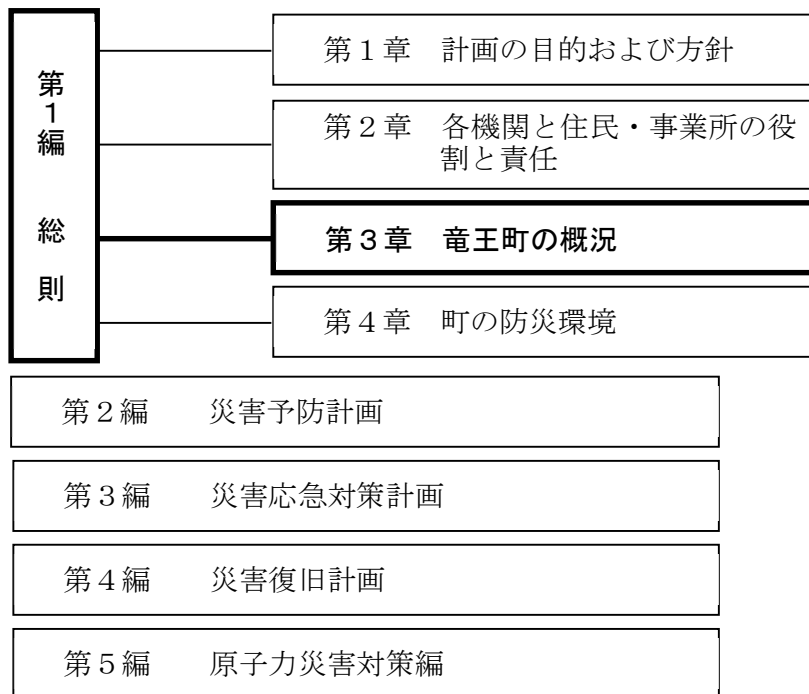


第3章 竜王町の概況

章の体系



第1節 自然的条件	総－19
第2節 社会的条件	総－27

第1節 自然的条件

第1 位置および面積

竜王町は、滋賀県蒲生郡に属し、滋賀県の中央部よりやや南寄り、琵琶湖の東岸に展開する湖東平野に位置している。本町の北部は、日野川を隔てて近江八幡市に隣接し、東部は東近江市、南部から南西部にかけては甲賀市、湖南市、西部は野洲市と境を接している。

行政域は、東西 7.6 km、南北 8.5 km、面積は 44.55 km²を有している。

第2 地形

竜王町は、滋賀県の南東部に位置し、西に鏡山（標高 385m）、東に雪野山（標高 309m）を望み、南に丘陵地が位置し、これらの山々に囲まれた中央に比較的まとまった平野が広がっている。町域には、日野川とその支流である祖父川や善光寺川などが流れている。祖父川は天井川を形成しており、小口集落と薬師集落との中間付近では、祖父川以西の竜王町主要部低地に比べて河床が 8 m 前後も高い天井川になっている。天井川は、氾濫の危険性が高く、ひとたび破堤すると高い河床からの土砂の流出や氾濫水が河川に戻りにくいことから、被害が大きくなる。

地形ごとの特徴および、竜王町での分布、災害危険性と地形区分図を以下に示す。

<地形の特徴および災害危険性>

	地形概要	竜王町での分布	災害危険性
山地・山麓地	山地は、地殻の突起部である山の集まりが一つのまとまりをなしている地域。 山麓地は、山のふもと、すそ周辺の地域。	西部の野洲市・湖南市との境界一帯と東部の雪野山付近に広がっている。	○地震災害 揺れやすさは小さいが、地すべりや崩壊が発生することがある。 ○風水害 浸水することは無いが、土石流が発生する可能性がある。
丘陵地	概ね高度 300m 程度で、頂部が丸みを帯びた起伏の少ない稜線を形成した地形。 地表面は平坦で比較的良好な地盤。	南部の山中や山之上、東部の山地と祖父川の間広がっている。	○地震災害 低地に比べ地盤がよく、地震災害を受けにくい。 ○風水害 浸水することは無いが、土石流が発生する可能性がある。
砂礫台地	洪水時に河川によって運ばれた土砂の堆積によって形成された台地。 谷底平野と後背湿地・デルタの間に分布する。	山之上の住宅地や北部の美松台、鏡工業団地あたりに広がっている。	○地震災害 低地に比べ地盤がよく、地震災害を受けにくい。 ○風水害 低地に比べ、河床からの比高が大きいため水害をうけにくい。
谷底平野	山地、丘陵地などの間を流れる河川沿いの細い低地。 砂、粘土などからなる部分の地盤は軟弱。	南部の祖父川、善光寺川に沿って広がっている。	○地震災害 比較的軟弱な地盤であることが多く、地盤地下する可能性がある。また、地層が砂、シルトからなる地域では、液状化の可能性がある。 ○風水害 低い土地であるため浸水しやすい。
自然堤防	洪水時に河川によって運ばれた土砂の堆積によって形成された河川沿いの微高地。 周辺の低地に比べて水はけは良い。	日野川、祖父川、善光寺川、惣四郎川沿いと、北部・西部の集落地域に点在している。	○地震災害 液状化の可能性がある。 ○風水害 浸水の可能性はあるが、後背湿地などの低地よりは小さい。
後背湿地・デルタ	洪水時に自然堤防を越えてあふれた氾濫水が、ほかの自然堤防や、台地の間に長期間停滞し細粒の堆積物が沈殿した土地。 非常に水はけが悪く、地盤は軟弱。	北西部一帯に広がっている。	○地震災害 極めて軟弱な地盤であり、地震による被害が生じやすい。また、液状化する可能性もある。 ○風水害 低い土地のため浸水しやすい。
人工改変地	人為的に地形面の改変を行って形成された地形。	南部のダイハツ工場と松が丘あたりに分布している。	○地震災害 盛土地は軟弱な地盤では、不同沈下が生じる可能性がある。大規模盛土地では盛土地すべりが発生する可能性がある。また、のり面崩壊が発生することもある。 ○風水害 丘陵地等の人工改変地であれば浸水の可能性はない。

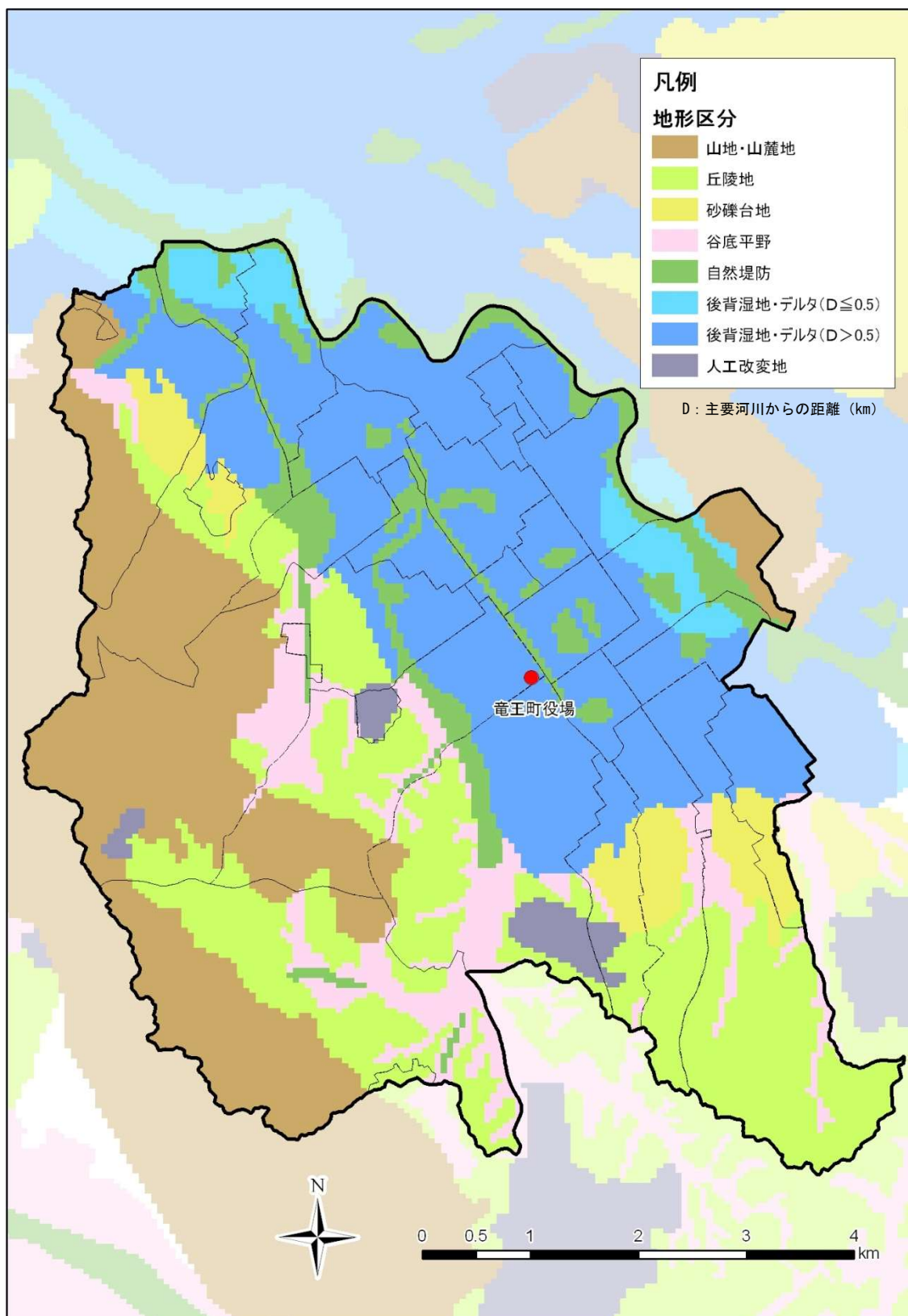


図 竜王町地形区分図

第3 地質

竜王町の各地質の特徴および災害危険性と地質図を以下に示す。

＜地質の特徴および災害危険性＞

	地質概要	竜王町での分布	災害危険性
中・古生層 (固結堆積物・ 火成岩類)	中・古生代(約5億7500 万年～約6500万年前) に形成された層。固結堆 積物や火成岩類から成 り、硬い地層となってい る。	西部の山地と東部の雪 野山に分布。 雪野山は湖東流紋岩、 鏡山は鈴鹿花崗岩であ る。	地盤が固く地震の揺れ は小さい。
洪積層 (半固結堆積 物)	約170万年前～約1万年 前の洪積紀に生成され た地層。主によく締まっ た砂礫より構成され、丘 陵地・台地・段丘地を構 成している。	南部と祖父川以西に分 布。	沖積層に比べ、地盤沈 下、洪水、液状化にあい にくい。
沖積層 (未固結堆積 物)	約1万年前～現在までの 沖積紀中に堆積した層。 河川の流域や海岸沿い の低地に分布し、粘土・ シルト等で構成され、軟 弱層が多い。	平野部に分布。	軟弱地盤が多く、低地が 多いため、地盤沈下、洪 水、液状化が起こりやす く、地震の揺れも大きくな る。

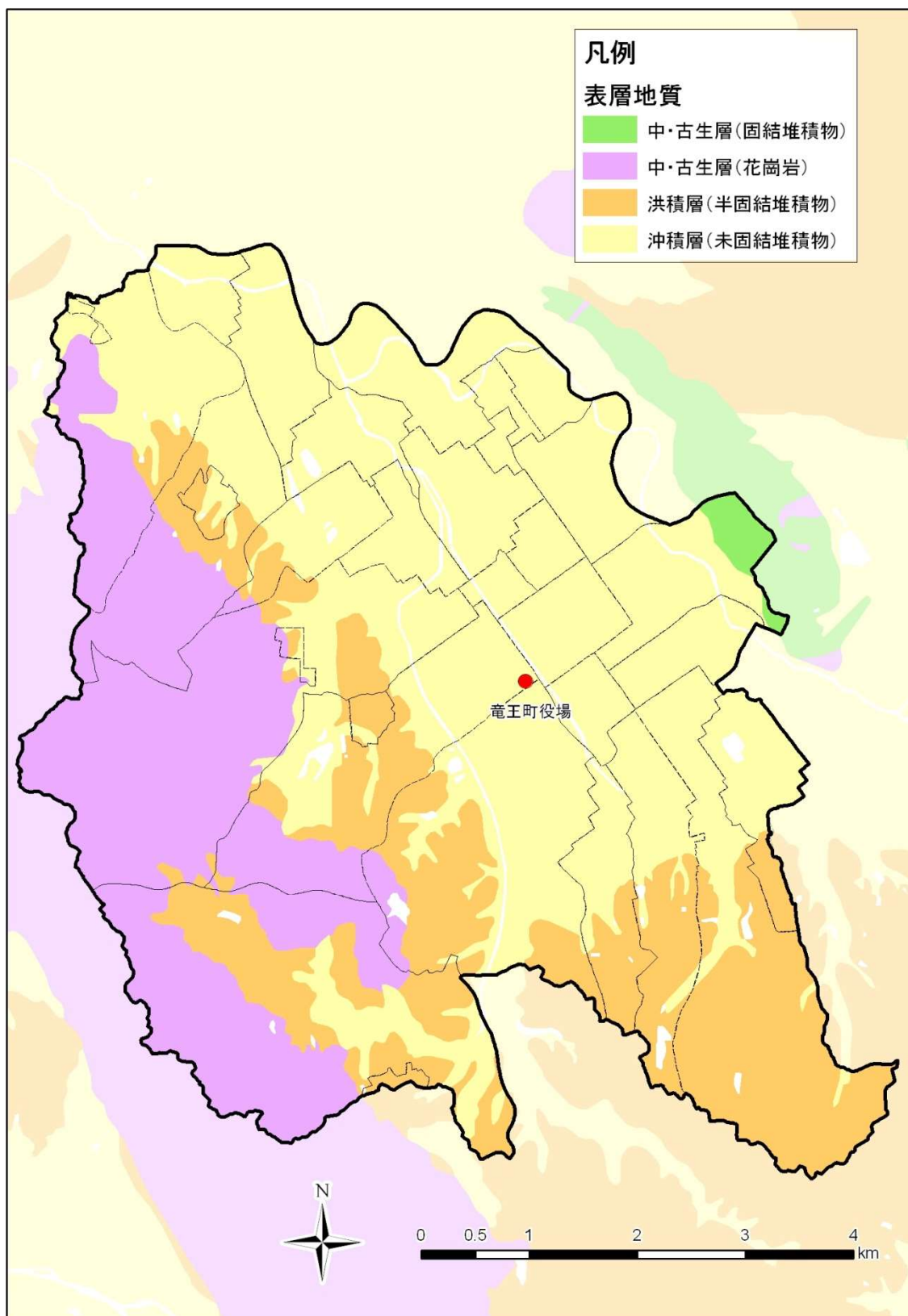


図 竜王町の地質図

第4 竜王町周辺の活断層

竜王町周辺に分布する活断層とその特性を以下に示す。

<活断層パラメータ>

活断層	走向	上端深さ (km)	長さ (km)	幅 (km)	傾斜 (°)	気象庁マグ ニチュード	モーメント マグニチュード
大鳥居断層帯	40.6 / 335.3	3	24.1	15	90	7.1	6.8
頓宮断層	357	0	31	18	65	7.3	7.0
木津川断層帯	250	0	31	18	50	7.3	7.0
花折断層帯 (中南部)	中部：202.3 南部：354.8	0	中部：20 南部：15	中部：17.5 南部：32.5	中部：90 南部：50	7.4	7.0
鈴鹿東縁断層帯	191.2	0	47	22.5	60	7.6	7.2
鈴鹿西縁断層帯	358	0	46	35	35	7.6	7.2
琵琶湖西岸 断層帯（全体）	北部：181.1 南部：200	0	北部：23 南部：38	18	北部：45 南部：35	7.8	7.4
柳ヶ瀬・関ヶ原 断層帯（全体）	北部北：22.1 北部南：135.1 中部：353.4 南部：134.7	0	48 中部：12 南部：45	25 中部：15 南部：16	北半部：40 南半部：140 中部：90 南部：90	8.2	7.7

出典：地震調査研究推進本部

走向：断層が水平方向でどの方向に伸びているかを示す

傾斜：断層面が水平面からどれだけ傾いているかを示す

気象庁マグニチュード：地震計の波の振幅から計算したマグニチュード。すぐに計算できるが、大きな地震を正確に表現することが出来ない。普段よく耳にするマグニチュードは気象庁マグニチュードのことである。

モーメントマグニチュード：岩盤のずれの規模をもとに計算したマグニチュード。大きな地震を表現することが出来るが、計算が複雑ですぐには計算できない。

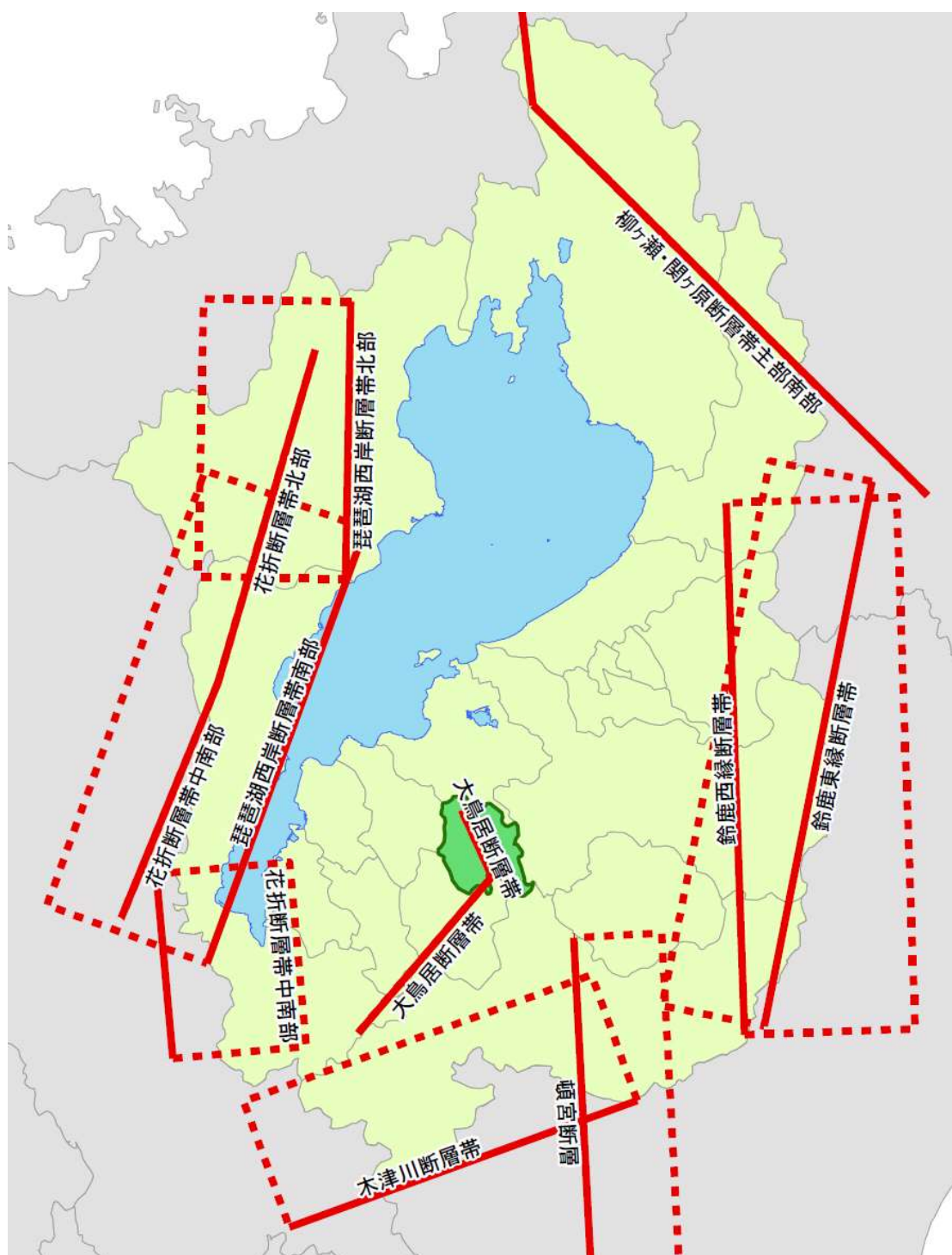


図 断層位置図

第5 気象

1 気候

竜王町に近いアメダス東近江の年平均気温は14.5℃（注）で、滋賀県の中では温暖な瀬戸内型の気候を示す。

（注）出典：彦根地方気象台 平年値（統計期間1991～2020〔アメダス東近江〕）

2 降水量

竜王町に近いアメダス東近江の年降水量は1440.5mmで、県下でも降水量の少ない地域にあたる。降水量は、梅雨時、夏から秋にかけての台風シーズンに多く、冬季に少ない傾向にある。

（注）出典：彦根地方気象台 平年値（統計期間1991～2020〔アメダス東近江〕）

3 積雪

滋賀県では北部で大雪となることが多いが、竜王町を含む東近江で降雪が起こる頻度は、北部に比べて少ない。

※ 資 料

1 気候の概要

（資料編1－2）

第2節 社会的条件

第1 人口・世帯数

竜王町の人口（国勢調査による）は、昭和50年9,301人から増加傾向にあったが、平成7年13,650人をピークに、その後はゆるやかな減少傾向に転じ、令和2年現在11,789人である。

世帯数（国勢調査による）は、昭和60年以降増加傾向になり、平成22年4,413世帯をピークに、減少傾向に転じたが、令和2年には4,435世帯となり増加している。

第2 交通

町の北部を国道8号が、また中央部を東西に名神高速道路が走り、町内を主要地方道、県道が縦横しており、町のほぼ中央に位置する竜王ICや隣接する近江八幡市、湖南市、東近江市へ通じる国道477号にアクセスしている。

第3 産業

竜王町の製造品出荷額は、平成20年度の7,127億円をピークに減少し、平成23年には、5,437億円にまで減少したが、その後増加に転じ、令和3年に6,998億円となっている。産業別就業人口（令和2年国勢調査）は、平成27年までは第2次産業が62.1%と占める割合が高くなっていたが、令和2年現在は第1次産業6.2%、第2次産業42.3%、第3次産業50.0%であり、現在は第3次産業の占める割合が高くなっている。

商店数が217店舗、従業者数が1,627人（令和3年）、年間商品販売額が513億円で、大型商業施設の開業等により大きく増加している。

販売農家数は減少傾向にあり、令和2年では391世帯である。（竜王町統計資料編2022）

※ 資 料

1 人口、世帯数の推移

（資料編1－3）